

された特別職、非常勤職員  
の要件である「助言、調査、  
診断その他総務省令で定め  
る事務」に、交通指導員が  
従事する任務が該当しなく  
なることから、本条例を廃  
止するものです。今後の職  
の取り扱いについては、必  
要な事項を要綱で規定し、  
現状の交通指導員の任務を  
委託しようとするもので、  
全員一致で可決されました。

## 補正予算

▽令和元年度館林市一般  
会計補正予算(第4号) Ⅱ

5億1949万2000円  
を追加し、歳入歳出予算の  
総額をそれぞれ299億2  
619万8000円とする  
もので、全員一致で可決さ  
れました。

## 補正予算(追加議案)

▽令和元年度館林市一般

会計補正予算(第5号) Ⅱ

1545万6000円を減  
額し、歳入歳出予算の総額  
をそれぞれ299億107  
4万2000円とするもの  
で、全員一致で可決されま  
した。



▽令和元年度館林市国民健  
康保険特別会計補正予算  
(第1号) Ⅱ 481万80  
00円を減額し、歳入歳出  
予算の総額をそれぞれ83億  
1092万1000円とす  
るもので、全員一致で可決  
されました。

▽令和元年度館林市下水道

事業特別会計補正予算(第  
2号) Ⅱ 175万5000

円を追加し、歳入歳出予算  
の総額をそれぞれ16億98  
11万3000円とするも  
ので、全員一致で可決され  
ました。

▽令和元年度館林市介護保

険特別会計補正予算(第3  
号) Ⅱ 268万2000円

を追加し、歳入歳出予算の  
総額をそれぞれ68億159  
9万7000円とするもの  
で、全員一致で可決されま  
した。

## 議員提出議案

▽館林市議会議員政治倫理

条例の一部を改正する条例

Ⅱ本市における会計年度任  
用職員制度の導入に伴い、  
所要の改正をしようとする  
もので、全員一致で可決さ  
れました。

▽館林市議会事務局条例の

一部を改正する条例Ⅱ本市

における会計年度任用職員  
制度の導入に伴い、所要の  
改正をしようとするもので、  
全員一致で可決されました。

▽館林市議会会議規則の一

部を改正する規則Ⅱ会議に

おける欠席、遅刻又は早退  
の事由及び一般質問の規定  
を改めるため、本規則の一  
部を改正しようとするもの  
で、全員一致で可決されま  
した。

▽館林市議会委員会条例の

一部を改正する条例Ⅱ委員

会における欠席、遅刻又は  
早退の事由を改めるため、  
本条例の一部を改正しよう  
とするもので、全員一致で  
可決されました。

## 常任委員会の審査報告

### 総務文教

付託された案件は、館林  
市職員定数条例の一部を改  
正する条例、館林市交通指  
導員設置条例を廃止する条  
例、館林市役所庁舎耐震改  
修工事(建築工事)請負契  
約の締結についての議案3  
件で、採決の結果は、全議  
案とも全員一致をもって原  
案のとおり可決すべきもの  
と議決されました。

### 市民福祉

付託された案件は、館林  
市家庭的保育事業等の設備  
及び運営に関する基準を定  
める条例の一部を改正する  
条例の議案1件で、採決の  
結果は、全員一致をもって  
原案のとおり可決すべきも  
のと議決されました。

### 経済建設

付託された案件は、議案  
5件で、まず、館林市下水  
道条例の一部を改正する条

例及び館林市手数料条例の  
一部を改正する条例の2議  
案については、採決の結果  
は、2議案とも全員一致を  
もって原案のとおり可決す  
べきものと議決されました。  
次に、市道5360号線  
の路線廃止について、市道  
5360号線の路線認定に  
ついて及び市道8502号  
線の路線認定については、  
審査の対象となった路線の  
現地調査を行った後に審査  
に入り、3議案とも全員一  
致をもって原案のとおり可  
決すべきものと議決されま  
した。



市道の路線認定の現地調査